

特集

～より身近な公共交通を目指して～ わたしたちのふれあいバス



【今月の主な内容】

- 新しい保育所の園舎建設予定地をお知らせします
- ～食から健康を支える！～南部町楽食クラブ通信
- まちの話題

なんぶ若者円卓会議を開催／悠久の電車と盆踊りの夕べ
青年海外協力隊派遣前の隊員を受入



広報なんぶの最新号や
バックナンバーは
南部町ホームページで！



～より身近な公共交通を目指して～ わたしたちのふれあいバス

公共交通は、高齢者や障がいのある方、子どもなど、車の運転が出来ない方にとって、買い物や通院、通学のための大切な交通手段で、生活を支える役割を担っています。

現在は車を使っている方も、将来は免許返納を検討している方もいらっしゃるのでは無いでしょうか。高齢化が進む中で、今後は免許を返納される方が増えることも予想されます。住民生活の移動手段として、公共交通の存在はますます重要になっていきます。

町内には日ノ丸自動車による路線バスと町営ふれあいバスが運行されています。鉄道やタクシー事業者がないため、バスが唯一の公共交通です。しかし自家用車で移動をする方が多く、また人口減少に伴い、バスの利用者は年々減少しています。一般的にこうした利用者の減少がバスの便数の削減や路線廃止などサービスの低下につながる可能性があります。運行を継続するためには、多くの人に利用される必要があります。

町では、皆さんの移動手段を維持しながら、利便性を向上させるために、ふれあいバス運行形態の見直し等に取り組んできました。今月は、ふれあいバスにスポットを当て、バスを活用した地域の取り組みや、利用方法等についてご紹介いたします。わたしたちの暮らしに必要な公共交通を守っていくために、何が出来るのか考えてみませんか？



ふれあいバスに乗って行こう！

てま里いきいきサロン

いつもは集落の公民館等で行っている、いきいきサロン。手間地区では、交流拠点施設てま里まで”ふれあいバスでお出かけ”する取り組みが行われています。今回は、円山地区の「だんだん」さん取材しました。



▲バスの中はとてにぎやか

この取り組みの仕掛け人は、手間地区福祉コーディネーターの石原さん。「地域の方がふれあいバスを使うきっかけになれば」と声掛けをしています。

8月2日、集合場所の円山集会所に9名の参加者が集まりました。予約したふれあいバスが到着すると、皆さんで助け合いながらバスに乗車します。向かった先は、天萬にあるてま里。普段とは違う場所で、タオルを使った体操、脳トレ等のゲームや食事をして、いきいきサロンを楽しみました。



▲タオルを使った体操

普段は車を利用する方が多く、「ふれあいバスには乗ったことがない」という声も聞かれました。参加した94歳の女性は、「車が無いので、普段はここに来ることもない。バスに乗せてもらって、みんなとお話が出来て、いい経験になった」と話し、ふれあいバスを使った”お出かけ”を楽しんでいました。



▲帰りもふれあいバスに乗ります

ました。これまで乗ったことが無かったという内田さんは、初めて電話予約を行いました。「はじめは難しそうだと思っていた。行ききの予約をしたが、帰りも予約しておくよう勧めてもらって、親切に対応してもらった。今は自分の車があるが、将来お世話になるかもしれないので、たまには乗ってみようと思う」と話します。

自宅近くで乗り降りができる便利なふれあいバス、一度”お出かけ”に使ってみてはいかがでしょうか。

自宅や目的地の近くで乗り降り出来る！

ふれあいバスのタクシー型運行 乗り方はとても簡単！

令和4年10月から、ふれあいバス（北部エリア）はタクシー型運行を行っています。利用者の利便性をさらに高めるために、エリア全体の乗降場所を予約に応じて自由に行き来が出来る運行形態となりました。乗りたい時に自宅近くでバスを使うことができ、大変便利です。

令和5年10月には、南部エリアもタクシー型運行となります。乗り方を漫画でご紹介します！

※タクシー型運行は、月曜日から土曜日（祝日を除く）の午前9時から午後3時の時間帯のみ



アプリで予約する場合

乗りたい時間の、1時間前までにアプリで予約します。



◀ふれあいバス予約アプリ「MONET」のインストールはこちらから

アプリなら24時間いつでも予約が出来て便利だね！

電話で予約する場合

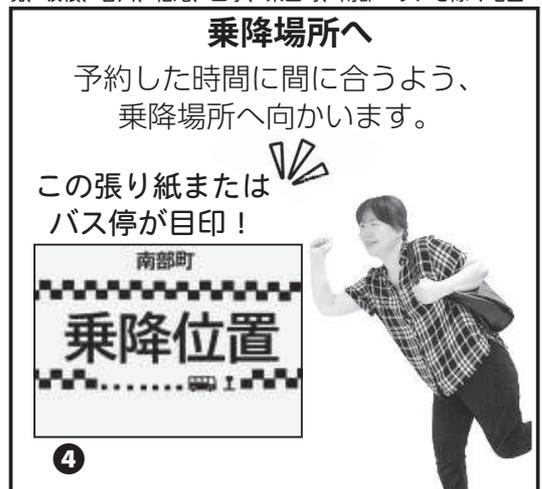
乗りたい時間の、1時間前までに予約センターへ電話します。

もしもし

北部エリアの方
☎ 0120-055-201
(平日 8:30 ~ 17:00)

南部エリアの方
☎ 66-3511
(9:00 ~ 17:00 ※年末年始除く)

南部エリア：南さいはく地区、上鴨部、下鴨部、戸構、戸構団地、菅田団地
北部エリア：境、坂根、谷川、柏尾、四季、東西町、南部エリアを除く地区





10月1日からますます便利に！

ふれあいバスの運行方法が一部変更となります

■南部エリア（法勝寺地区の一部・南さいはく地区）が大きく変わります！

①月曜日から土曜日の午前9時～午後3時は、区域内どこでも行けるタクシー型運行になります。

月曜日から土曜日の上記以外の時間帯および日曜・祝日は、予約型路線運行を行います。

これまでは時刻表に基づきバスの運行を行っていましたが、今後は午前9時～午後3時の間であれば、ご希望の時間にバスに乗ることができます。また、これまでのバス停に加え、より細やかな「乗降場所」を設置することで、自宅や目的地の近くで乗り降りができるようになります。

予約型路線運行はこれまでと変わらず、決まったルートを出発時刻を定めて運行します。

※どちらも1時間前までに予約が必要です。予約方法は、右ページをご確認ください。

※予約型路線運行の最終便が「19:05 丸合西伯店発」に繰り上がります。

②丸合西伯店～西伯病院～図書館前からの乗車でも予約が必要になります。

現在この区間はすべての便で予約不要で乗ることができますが、10月1日からはすべての便で予約が必要となります。

③アプリで予約できるようになります。

これまで北部エリアのみ予約できていたアプリ「MONET（モネ）」で、南部エリアの予約も出来るようになります。



▲南さいはく地区で説明会を行いました

■北部エリア～南部エリアを乗り継ぎせず行き来できるようになります！

これまで、北部エリアと南部エリアを行き来する場合、途中でバスを乗り換える必要がありました。10月1日からは、乗り換えることなく同じバスで行き来することができるようになります。買い物、通院、観光など、より便利にお使いいただけるようになります。

※月曜日から土曜日（祝日を除く）の午前9時から午後3時の時間帯のみ

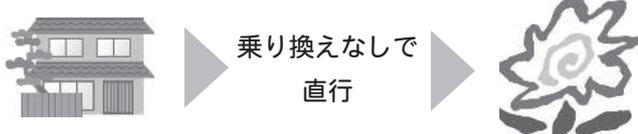
■北部エリアの土曜日運行を行います！

これまで平日のみの運行でしたが、10月1日からは土日も運行されるようになります。

《これまで》 例：南さいはく地区の自宅からとっとり花回廊まで行く場合



《10月1日から》



「乗降場所を増やしたい」「集落で乗り方説明会をしてほしい」

地域からのふれあいバスのご要望をお聞かせください！

乗降場所の増設や、ふれあいバスの乗り方等の説明は、いつでも対応しています。各集落からのご要望やご不明な点があれば、企画政策課へご連絡ください。

【問い合わせ先】 企画政策課 ☎66-3113

新しい保育所の 園舎建設予定地をお知らせします

令和2年度から検討を開始した「つくし保育園・さくら保育園を統合した新しい園舎」の建設予定地を寺内地内としました。土地利用規制、防災ハザードマップ等の基本的な事項を踏まえ、地理的条件、法的条件、周辺の開発計画、インフラ整備状況、経済性、通園アクセス、子ども子育て会議で示された配慮項目等を勘案して施設整備の可能性がある場所を絞り、南部町保育所あり方検討委員会に評価していただいた結果を参考にして決めました。

予定地は寺内地区の県道1号線（主要地方道溝口伯太線）から50m程度入った緩やかな田園地で、南部町の里地・里山環境を満たしており、子どもたちが元気よく健やかに育つ保育環境に恵まれた場所であると評価しました。



統合による新たな保育所がこれまでと大きく違う点は、社会福祉法人伯耆の国が運営する私立保育所として開設することです。建物は町が建てたものを伯耆の国にお貸しします。また、開園予定は令和7年度を目指していましたが、調整事項に時間を要したことなどから、令和8年度に変更いたします。

今後は、建設に向けて各種手続きを進め、広報等を通じて進捗状況をお知らせしてまいります。

【問い合わせ先】 子育て支援課 ☎ 66-5525



若者と町長がまちの未来を語る

なんぶ若者円卓会議を開催

▶フリップに書いた意見を説明



▶参加者全員で集合写真



7月20日(木)、キナルなんぶで「なんぶ若者円卓会議」が開催されました。これからのまちづくりに次世代の意見を反映させようと企画したもので、高校生から35歳までの若者19名が参加しました。冒頭陶山町長から参加者へ「未来を担う若者が政治に参加する機会が少ない。自分の思いを話し、相手の思いを聞き、交流を深めながら意見を交わしていただきたい」と投げかけスタートしました。

「空き家が増えると困ること」、「空き家の活用事例」など、参加者がそれぞれフリップを使いながら「空き家」について意見を交わしました。最後は「50年後、今住んでいる家はどうなっている?」をテーマに、自分たちと町の未来に思いを馳せて終了しました。

法律に関わる仕事をしているという北村さんは、「空き家」のテーマに興味を持ち参加しました。「空き家の有効活用について、自分では思いつかない意見が活発に出てきて楽しかった。若者が一体感を持って地域課題に目を向ける良い機会」と振り返りました。

町が誇る県指定文化財が共演

悠久の電車と盆踊りの夕べ

▶会見小松谷盆踊保存会による演技



法勝寺電車運行100年の節目を記念し、8月6日(日)にキナルなんぶで「悠久の電車と盆踊りの夕べ」が開催されました。会見小松谷盆踊保存会による小松谷盆踊りとバンバ踊りの披露や参加者一斉踊り、国立音楽院による演奏、法勝寺電車ライトアップの点灯など様々な催しが行われ、伝統と歴史が感じられるコラボレーションとなりました。

電車と盆踊りの夕べ実行委員長を務めた田中正夫さんは「法勝寺電車車両と小松谷盆踊りはどちらも県指定文化財で、町の宝。初めてのイベントだがたくさんの方に来ていただけたので、次につなげて町民から地域を盛り上げていきたい」と話しました。

地方創生の取り組みを学ぶ

青年海外協力隊派遣前の隊員を受入

▶3名の隊員が表敬訪問



JICA(独立行政法人国際協力機構)では、青年海外協力隊員として海外へ派遣される前に、日本国内の地域活性化の取り組みについて学ぶ研修を実施しています。

7月、この研修に参加する3名の隊員が南部町に着任し、陶山町長を表敬訪問しました。陶山町長からは、「精一杯チャレンジして、失敗もしながら人生を歩んでください」と激励の言葉が贈られました。3名は3か月間町内で研修を受けた後、語学などの派遣前訓練を受けます。来年以降、ペルー・東ティモール・ガーナにそれぞれ派遣され、隊員として活動を行います。

南さいはく 地域振興協議会 炭づくり教室を開催しました



▲力を合わせて木を炭焼き窯へ



▲炭焼き窯から炭を運び出します

7月23日(日)、南さいはく地域振興協議会では、森林公園炭焼き小屋で炭づくり教室を開催しました。西伯小学校4年生の児童が参加し、炭づくりを通して森林環境保全について学びました。

まず最初に体験したのは、炭焼き窯から炭を運び出す作業。この炭焼き窯では年に1〜2回炭づくりが行われており、初めて窯の中に並んだ炭を見た子どもたちからは驚きの声が上がりました。時間をかけてすべての炭を運び出し終わると、次は炭材を窯に並べる作業に挑戦。重たい炭材を力を合わせて窯まで運びました。作業の合

間には、近くの山から切り出した竹を使って竹コップづくりにも挑戦しました。

保護者会学級部の橋本さんは、「コロナ前は4年生の炭づくり教室参加が定着していたので、もう一度流れを作ろうと参加を決めた」と話し、子どもたちが楽しむ様子に喜びを見せていました。

教室は、森の大切さ、森林資源の活用などを子どもたちに伝える活動として毎年開催されています。協議会の井上会長は「森を守ること、生き物が守られ、自然豊かな地域になっていることを学んでもらえたら」と話しました。

天津 地域振興協議会 法勝寺川クリーンウォーク



▲▼見つけたごみを拾います



7月29日(土)、天津地域振興協議会地域づくり部と天津地区子ども育成会が合同で開催する、法勝寺川クリーンウォークが行われました。地域の親子や協議会地域づくり部員等43名が参加しました。福成橋を拠点に、法勝寺川の上流と下流一手に分かれ、土手のごみ拾いを行いました。

協議会地域づくり部では、毎年母塚山や法勝寺川土手の清掃活動を行っていましたが、子ども育成会と合同でクリーンウォークという形で実施するのは今年が初めてです。往復約2kmの距離を歩き、空き缶やペットボトル、モバイルバッテリーなど、3袋分のごみが集められました。

子ども育成会の清水さんは「中学校に入る通学路になる道。今歩くことができよかった」と話します。暑い中、一生懸命歩いた子どもたちは疲れた様子を見せながらも「ごみを見つけたときは嬉しかった」と楽しんだ様子でした。

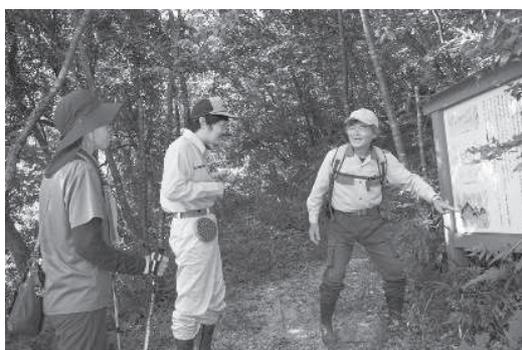
協議会地域づくり部の松岡部長は「子どもも参加できるイベントができてよかった。この活動で、みみのポイ捨てが少なくなるなど、何かにつながれば嬉しい」と期待を寄せました。

あいみ富有の里 地域振興協議会

歴史探訪 ～手間要害山～



▲頂上目指して登ります



▲要害山について説明する岡田さん

あいみ富有の里地域振興協議会では年に一度、町内の史跡に触れる「歴史探訪」を行っています。これまで御内谷地区の天宮さんや八金地区の金華山等を訪れました。今年（7月30日）に手間要害山の歴史に触れながら登山を行いました。手間要害山は、大國主命再生神話の舞台として古事記に登場するだけでなく、戦国時代には尼子氏と毛利氏による城をめぐる攻防の舞台でもありました。また山頂からは弥生時代中期の土器や、平安時代の建物跡も見つかっており、古代から人々が暮らしてきました。

きたことが分かっています。こつした手間要害山の歴史を解するのには、市山在住の郷土史家、岡田善治さんが、戦国時代の城攻めが再現されているような、臨場感のあるお話を聞きながら山頂を目指しました。

これまでの発掘調査で様々なデータが見つかり、岡田さんは「手間要害山は歴史的に活用された、地勢的にも大きな意味を持つ山。国の史跡になる程の価値がある」と熱く語りました。協議会では今後も、地域の歴史を知り、ふるさとを知る活動を続けていきます。

法勝寺地区 地域振興協議会

法勝寺地区防災フェスタ×夏まつり



▲子どもたちが楽しんだ夏まつり



▲プールでの防災講習

8月6日（日）フラザ西伯で「法勝寺地区防災フェスタ×夏まつり」が開催されました。煙体験ハウスや、消防車両の展示など防災にまつわる体験ができるコーナーや、出店、輪投げ、プールなどの夏まつりコーナーが設置され、子どもたちが喜ぶ声にぎわいました。起震車で地震を体験した11歳の男の子は「思ったよりも揺れた」と驚いた様子を見せていました。

夏は川や海、プールなどで水遊びの機会も増えることから、町の防災アドバイザー細田さんによるプールを使った防災講習も行われました。講習会では、「子どもたちだけで川や海に遊びにいかなければいけない」「子どもから目を離さない」「ライフジャケットを着用して自分で命を守る」などの注意点を学びました。

このイベントは、防災に取り組む総務企画部と、夏のイベントを企画する生涯学習部が合同で企画しました。生涯学習部の内田部長は「初めてのイベントだが、子どもたちがいきいき楽しんでいる様子を見ながら防災意識を高めたい」と話しました。

地域おこし協力隊 神原隊員のつぶやき！

キッズサッカー教室



神原隊員

▶教室の様子



4月と6月に年中さん・年長さんを対象とした「キッズサッカー教室」の体験会を行いました。鬼ごっこをしたり、シュート練習をしたり、最後には試合にも挑戦しました。子どもたちは何事も全力で取り組んでくれるので、メニューを考えるのがとても楽しいです。「難しいかな」と思うメニューも簡単にクリアしたり、最初は恥ずかしがっていた子が試合の時に見事なシュートを決めたりと、子どもたちの可能性をたくさん感じることができました。

私がサッカーを始めたきっかけは、小学1年生の時に初めての試合で点を決めたことです。その時の嬉しかった気持ちと、周りの友達とハイタッチをしてはしゃいだことは、今でもハッキリ覚えています。キッズサッカー教室では、サッカーだけでなく、色々なメニューに挑戦して、子どもたちが何かを始めきつかけになればと思っています。何事も「楽しい」と感じる事が成長につながると思うので、今後も笑いが絶えない時間を子どもたちと共有できたらと思います。



KINARU
NANBU

キナルなんぶで新しい出会いを見つけませんか？
～教室・講座・遊び・体験～何かしたいならキナルに行くだけ！

キナルなんぶ 毎月メインテーマを持って 様々な催しを計画しています～
50万人プロジェクト！



@KINARU_NANBU

《7月の様子》



ネパール文化交流



ワールドフェスタ

－9月のメインテーマは「乗り物」！－

23日(土・祝) 10時～14時

＊キナル乗り物博

- 消防車両(消防服も着れる！)
- パトカーに乗ろう！
- 珍しい車に触れてみよう
南部町にある珍しい車に触れてみよう
- 出動！どこでもなんぶ号！
なんでもスマホ相談！・zoomでオンライン体験！
- 自衛隊車両に乗ろう！
- 法勝寺電車一般公開
- 自衛隊×法勝寺子ども食堂！
炊事車で作るカレーを食べよう！限定200食(無料)

29日(金) 19時～20時

＊大人の図書館 ～母なる地球を歩く旅～

【問い合わせ先】

キナルなんぶ ☎46-0870

法勝寺電車が通勤通学に活躍していた時代を知る人が減ってきてきたね。

盆踊りの夕べ」が始まります。ステージでプロジェクトの親分こと、田中正夫さんが電車への思いを語られる頃には、ときおり柔らかな風が吹き抜け、小松谷益踊りの輪は参加者の楽しい交流とともににぎやかに広がっていきます。高校生のカウンタダウンで法勝寺電車がライトアップされる頃には雰囲気も盛り上がり、お祭りムードは最高潮に達しました。

その昔、運転士さんの後ろが子どもたちの特等席で、ガチャコンガチャコンと響くレールの音、左の揺れと床に塗ったコールトーの匂い。思い出してただけでしたか？未舗装の道路を鼻デコバス（ボンネットバス）が土埃を上げて走っていた昭和30年代の風景です。

さて、今年2023年8月12日は、法勝寺電車が米子から手間、そして終着駅法勝寺まで開通して100年を迎える記念の日です。表題の「がちゃこんプロジェクト」は、自らの子ども時代、青年時代を通じて、法勝寺電車に哀愁と深い愛着をもつおじさんたちが、もう一度電車にスポットライトを当てようと活動する団体です。その企画が「夏祭り」。炎天下に見舞われた8月6日（日）午後6時、国立音楽院の生徒さんによる演奏が行われました。そして夕暮れせまる中、いよいよ「悠久の電車と

盆踊りの夕べ」が始まります。ステージでプロジェクトの親分こと、田中正夫さんが電車への思いを語られる頃には、ときおり柔らかな風が吹き抜け、小松谷益踊りの輪は参加者の楽しい交流とともににぎやかに広がっていきます。高校生のカウンタダウンで法勝寺電車がライトアップされる頃には雰囲気も盛り上がり、お祭りムードは最高潮に達しました。



▲YouTubeで悠久の電車と盆踊りの夕べの様子をご覧ください。

おじさんたちの「がちゃこんプロジェクト」。その故郷への思いと熱量が伝わった真夏の夜の素敵イベントでした。

南部町長 陶山清孝

観光協会だより

第二回富有の里マルシェ 2023

【問い合わせ先】 ☎ 30-4822



▲南部太鼓の演奏



▲にぎわった出店ブース

今年も開催します！第二回富有の里マルシェ2023 in 南部町!!

日時…11月23日（木・祝）
午前10時～

場所…とっとり花回廊
駐車場特設会場

秋の定番だった柿の種吹き飛ばし大会が新型コロナウイルス感染症の流行で開催できず、昨年は色々な店舗が出店した『第一回富有の里マルシェ2022』を開催しました。町内外から多くの方にご来場いただき大好評だったこのマルシェですが、今年は会場をとっとり花回廊へと移しスケール

秋の定番だった柿の種吹き飛ばし大会が新型コロナウイルス感染症の流行で開催できず、昨年は色々な店舗が出店した『第一回富有の里マルシェ2022』を開催しました。町内外から多くの方にご来場いただき大好評だったこのマルシェですが、今年は会場を

もポリウムも大きくなって開催することとなりました。

南部町の秋の味覚の定番「富有柿」をはじめ野菜や加工物、スイーツやパンの販売、フリーマーケットやハンドメイド雑貨、植物の寄せ植え体験や占いコーナー、キッチンカーなどジャンルを問わず約70店舗の出店を予定しています。

また、当日は『なんつくワイズ大会』が同時開催され、豪華景品も用意されます。南部太鼓やひよつこ踊りなどでもイベントを盛り上げていただきます。ご家族、ご友人などお誘いあわせの上お越しください。

第2回「ミカエル・セミナー」～自分をカエル・見方をカエル～に、70名が参加しました。

◆開催日 7/27 ◆テーマ 同和問題と人権 (部落解放月間7/10～8/9)

◆講師は、大湾 昇 (おおわん のぼる) さん ◀ 徳島県在住「絆創膏の会」



▲キナルなんぶ

演題は、“出会いと表現”～あることをないことにしない～。沖縄県出身の父と徳島県の被差別部落出身の母のもとに生まれた大湾さんは、出自を「言わなければいい」となかったことにして自分も差別に傷つき、同和教育によって自分自身が差別心から解放されました。人権感覚を磨くことで差別やいじめに苦しむ人に寄り添うことができると人権教育の重要性を熱弁されました。

◆参加者の感想 (感想用紙より一部抜粋) ◀ 感想用紙回収 59 名

- * うまく文章にできないのですが、いろいろなことを考えさせられる貴重な時間になりました。祖父母、父母のことを大切にしたいと思いました。(20代)
- * 私も若い頃「寝た子を起こすな」の考えでした。しかし、正しいことを知らないと差別はなくならないと考えが変わりました。今日の話で元気をもらいました、明日からも頑張ります。(40代)
- * 素晴らしい講演でした。差別をしてはいけないと思う自分と、本当に差別をしない行動ができているのかと自分に問う気持ちでした。思春期の子どもたちの気持ちも沢山考えました。(40代)
- * 同和問題の学びは、どんな人権課題ともつながっていて、問題を自分事に考えることができるかということだと感じました。(50代)
- * 同和教育を受けていない世代なので、なんとなくはわかっている気も気づかない点が多くありました。自分で気づかないうちに他人を傷つけてしまうことがないように注意します。「寝た子を起こすな」ではなく、正しい同和教育を受けていきたいと思います。(60代)

◆一人一人の人権意識で、差別のない明るい未来をつくりましょう。

基本的人権は、日本国憲法によって保障され、第14条では「すべて国民は、法の下に平等であって、人種、信条、性別、社会的身分又は門地により、政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない」と明記しています。平成8年の地域改善対策協議会意見具申では、「基本的人権を保障された国民一人一人が、自分の課題として、同和問題を人権問題という本質から捉え、解決に向けて努力する必要がある。同和問題は過去の問題ではない。この問題の解決に向けた今後の取組を人権にかかわるあらゆる問題の解決につなげていくという、広がりをもった現実の課題である」と推進の方向性が示されました。平成28年には、部落差別解消推進法が施行され、現在もなお、存在する部落差別の解消をめざしています。同和問題を解消することは、あらゆる人権問題の解決につながります。みんなで、差別のない明るい未来をつくりましょう。

親子料理レシピ「いっしょにつくろう！」

9月の料理は、「ゴロゴロ野菜のカレーライス」「ライスコロッケ」の2品です。親子や家族で楽しいひと時をお過ごしください。



▲レシピはこちらから！

【問い合わせ先】

教育委員会事務局
人権・社会教育課
☎ 64-3782

～食から健康を支える！～ 南部町楽食クラブ通信

みなさんこんにちは。今年で設立2年目の南部町楽食クラブです。私たちは食を通して地域の健康づくりを推進しています。今回は昨年度の活動と今年度の計画を紹介します。

🍳 昨年度の活動

開発部

手軽に作れる料理を研究し、電子レンジを活用した時短レシピを作成しました。



完成した時短レシピ
(活用してね!!)

広報部

楽食クラブの活動を地域の皆様へなんぶSANチャンネルでお知らせしました。



なんぶSAN
チャンネル放送

事業部

町が開催したヘルシーメニューコンテスト優秀作品の試食を、富有的里マルシェで来場者へ配布しました。



3作品×300食
(900食提供しました)

研修部

私たち会員の知識向上のための研修会を開催しました。



教育研修会
(高血圧を中心とした生活習慣に関する食事について)

🍳 今年度の活動

開発部

●レシピの検討、作成、提案
➔引き続き時短レシピを開発します。今年度は適塩のレシピを検討中です。



広報部

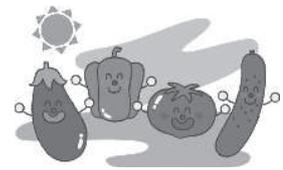
●町民向け、会員向け広報
●なんぶSANチャンネル放送
➔「鳥取県南部町の給食レシピBOOK」を動画でお伝え出来るように考えています。

事業部

●イベント参加（マルシェ等）・青年団とのコラボ事業
●学校提携
➔ヘルシーメニューコンテスト応募作品から、優秀賞レシピの試食を提供します。

研修部

●会員教育研修
➔開発部が作成した時短レシピを活用して伝達講習を実施しています。



** 会員募集 **

- ①健康的な食生活に興味、関心のある方
- ②地域のボランティアとして活動できる方

私たちと一緒に活動しませんか？活動に興味がある方は、事務局へご連絡ください。はじめに基礎知識を楽しく学んでいただきます。



【文責】 南部町楽食クラブ広報部

【事務局・問い合わせ先】

健康福祉課

☎ 66-5524

夫婦で合わせて体重マイナス20kg！！

～保健師と栄養士がすすめる健康づくり～

南部町では、健康診査の結果をもとに保健師・栄養士による健康のサポートを行っています。今回は、保健師・栄養士と面談を重ねながら、健康づくりに取り組まれた方にインタビューを行いました。

Q. 健康づくりに取り組まれたきっかけはなんですか？

A. 健康診査を受けたところ糖尿病と言われ、薬を飲むようになったことです。また、特定保健指導の対象となったこともあり、家族に迷惑をかけたらいけないと思いました。

Q. どんなことに取り組まれましたか？

A. 3～4か月に1回、保健師・栄養士と面談して、妻と一緒に食事指導などを受けました。

【取り組み①】 野菜から食べる。

ごはん前にキャベツを食べるようになりました。

【取り組み②】 水分をしっかり取る。

もともと水分をとらない方だったけど、今は20分に1回くらい水分補給しています。500mlのペットボトル4～5本を軽トラに常備しています。

【取り組み③】 食事量を決める。

大皿から取って食べていたのを、1人分の小鉢にわけて食べるようになりました。ごはん量も決めています。

Q. 大変だったことは何ですか？

A. (夫) はじめは、お腹が減って夜に目が覚めることがありました。我慢することで、次第に慣れました。

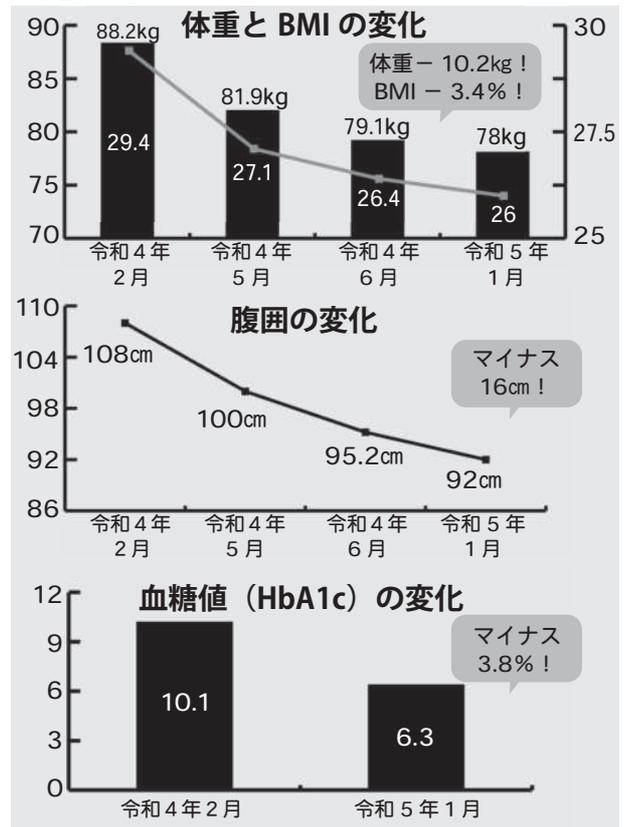
(妻) 献立を考えることが大変でした。

Q. 健康づくりをはじめてから、どんな変化がありましたか？

A. 【糖尿病】 3か月目には数値が改善し、薬を飲まなくてもよくなりました。

【生活習慣】 食習慣が変わりました。適切な食事量になり、野菜中心になりました。変わったことばかりではなく、楽しみである適量の晩酌は続けています。毎日の体重記録も継続しています。

【家族】 (妻) 一緒に食習慣を変えたことで、私も体重が10kg減りました。「痩せたね」と周りから言われ、服のサイズも小さくなったことがうれしいです。



《面談を担当した保健師より》

ご家族の協力ももちろんですが、何よりもご自身で「自分の身体を見直したい!」という強い意志を持っておられたことが良かったのだと思います。取り組み内容をご本人、ご家族、保健師、栄養士と一緒に考え、できることをコツコツと実践された成果です。これからも今の生活習慣を継続していただけるよう願っています。またいつでもお声がけください。



「次はわたしが!」と思われた方。わたしたち保健師と栄養士が、健康づくりのサポート体制を万全に整えていますので、いつでもお気軽にお声がけください。

【問い合わせ先】 健康福祉課 ☎ 66-5524

インフルエンザワクチンの予防接種について

18歳以下の方と65歳以上の方には、町で予防接種の助成をしています。

◆18歳以下の方◆

インフルエンザ予防接種の助成券を**9月末**に郵送します。

- 接種期間：10月1日～令和6年2月29日
- 助成回数：13歳未満の方は2回、13歳以上の方は1回
- 助成金額：1回につき1,000円（生活保護を受給されている方は無料）
- 助成方法 ※接種される医療機関が町内か町外かで手続き方法が異なりますのでご注意ください。



≪町内医療機関で接種する場合≫

助成金の申請手続きは不要です。助成券を医療機関に提示し、支払いの際、助成額を差し引いた料金をお支払いください。

≪町外医療機関で接種する場合≫

- 接種後に、助成金の申請手続きが必要です。
- 令和6年3月31日までに、健康福祉課へ次のものをお持ちください。
 - ▶母子健康手帳か接種済証など、ワクチンを接種したことがわかるもの（接種時のワクチン番号シールが貼られたもの）
 - ／領収書／認印／振込口座のわかるもの（保護者名義の口座）

◆65歳以上の方◆

インフルエンザ予防接種の受診券を**10月中旬**に郵送します。

- 接種期間：10月23日～令和6年1月31日
- 接種費用：自己負担金1,000円（生活保護を受給されている方及び非課税世帯の方は無料）
- ※11月1日以降に65歳になられる方は、誕生日になってからが助成の対象となります。

新型コロナワクチンとの接種間隔について

原則として、新型コロナワクチンとインフルエンザワクチンは同時に接種することが可能です。インフルエンザ以外のワクチンは、同時に接種できません。新型コロナワクチンとインフルエンザ以外のワクチンは、互いに、片方のワクチンを受けてから**2週間後**に接種できます。

例

- 1日に新型コロナワクチンを接種 → 同月15日以降にインフルエンザ以外のワクチン接種可能
- インフルエンザと新型コロナワクチンは同日接種可能

新型コロナワクチン令和5年秋開始接種について

新型コロナワクチン令和5年秋開始接種を下記のとおり実施します。対象となる方は、初回接種（1、2回目）を終えた方の内、前回の接種から3か月を経過した5歳以上の方で、8月下旬より接種券を順次発送しています。なお、南部町へ転入された方で接種をご希望の方は、接種券発行の申請が必要です。接種履歴がわかるものを健康福祉課（健康管理センター すこやか内）までお持ちください。

- 県営接種会場 10月7日・8日・22日・28日、11月5日・25日の計6回
- 医療機関 西伯病院、潮医院、ひろかね内科・循環器内科クリニック、法勝寺内科クリニック
- 予約方法 インターネット予約または予約専用ダイヤルへ電話
- 【新型コロナワクチン予約専用ダイヤル】 ☎0570-032-489
- 【問い合わせ先】 健康福祉課 ☎66-5524



南部町公式 LINE からインターネット予約ができます。

消費相談窓口です 子どもがオンラインゲームで高額課金！

事例

- ①小学生2人が家族の共有タブレットでオンラインゲームをし、150万円以上も課金していた。父親がタブレットに登録していたクレジットカード2枚を使用し、決済完了確認メールを削除していたので、請求が来るまで気づかなかった。取り消したい。
- ②小学生の娘が、スマホのライブ配信アプリで、配信者への投げ銭に5か月で約250万円の課金をしていたことが分かった。娘が父親のクレジットカードを勝手に登録して利用したようだ。請求を取り消してもらいたい。



解説

- オンラインゲームやライブ配信サービスで課金するルールを家族で話し合い、クレジットカードはきちんと管理しましょう。
- 「ペアレンタルコントロール」の機能を理解して利用し、親が課金を制限しましょう。
- 未成年者が保護者の許可なく課金した場合には未成年者取り消しが可能な場合があります。ご相談ください。

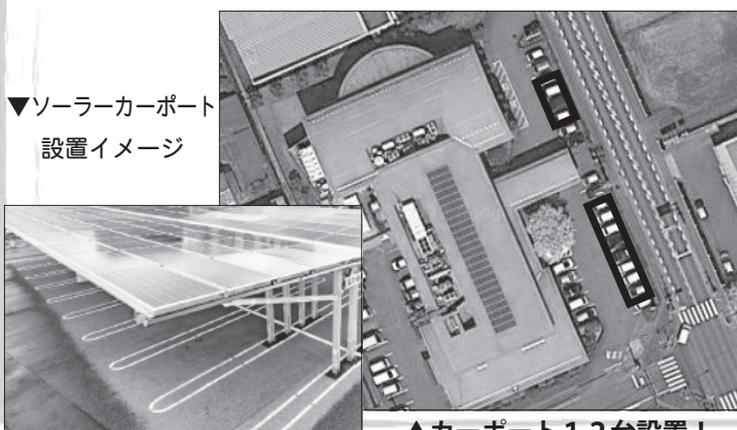
毎月2回、消費生活専門の相談員が天萬庁舎に来庁します。相談日は20ページをご確認ください。
【問い合わせ先】 町民生活課 ☎64-3781 または 消費者ホットライン「188」

なんぶeco通信

福祉センターしあわせにカーポート式太陽光パネルを設置します

南部町では2050年二酸化炭素排出実質ゼロを目指し、公共施設への再生可能エネルギー導入を進めています。南部だんだんエナジー株式会社（南部町が出資している新電力会社）が環境省の補助を受けて南部町と共同で実施しており、今年度は総合福祉センターしあわせ駐車場にカーポート式太陽光パネルを設置する予定です。また、今年度はその他、西伯病院、キナルなんぶ、西伯給食センター、すみれこども園の屋根にも太陽光パネルを設置予定です。今後は脱炭素の取り組みを公共施設にとどまらず全町的に広げて行くこととしています。皆様のご協力をよろしくお願いします。

【福祉センターしあわせ予定位置】



▼ソーラーカーポート設置イメージ

▲カーポート12台設置！

活用ください！

家庭用発電設備等導入補助金

◆太陽光発電システム

(最大出力1kw当たり7万5千円、上限40万円)

◆家庭用蓄電池

(蓄電容量1kwh当たり7万5千円、上限40万円 ※太陽光パネルと同時設置は上限60万円)

- ※その他にも補助メニューがあります。
- ※工事着工前の申請が必要です！

【問い合わせ先】

町民生活課 ☎64-3781

1 年金相談・お手続きの際は米子年金事務所の予約相談をご利用ください。

ご予約の申し込みは「予約受付専用電話」へ！

ゴ ヨ ヤ ク ヲ
0570-05-4890

<予約受付専用電話受付時間>

月～金曜日（平日）

午前8時30分～午後5時15分

- ご予約は、相談のご希望日の1か月前から前日までできます。
- 専用電話へ連絡をされる際は、基礎年金番号が分かるもの（年金証書や年金手帳、年金支払通知書など）をお手元にご準備ください。
- 月曜日などの休日明けや、支払通知などが届いた後は電話がつながりにくいことがあります。ご了承ください。
- 代理の方がお手続きをされる場合は、ご本人からの委任状等が必要になります。詳しくは予約受付専用電話へお問い合わせください。

■ご予約いただくと・・・

- ①お客様のご都合に合わせてスムーズに相談ができます！
- ②相談内容に合ったスタッフが事前に準備の上、丁寧に対応します！

■相談の実施時間帯

月曜日：午前8時30分～午後6時

火～金曜日：午前8時30分～午後4時

第2土曜日：午前9時30分～午後3時

※月曜日が祝日の場合は、翌日以降の開所日初日に午後6時まで予約相談を実施しています。

■日本年金機構ホームページ

<http://www.nenkin.go.jp>

くらしの情報



お誕生おめでとう

(氏名)	(住所)
長谷川結唯 <small>ゆい</small>	円山
前島あかり	法勝寺
吉野 颯 <small>そう</small>	阿賀

ご冥福をお祈りします

(氏名)	(年齢)	(住所)
赤井美貴子	96歳	朝金
松本 孝行	83歳	東町
岩田 有司	77歳	諸木
永見 春美	92歳	福成
遠藤まつ子	100歳	上中谷
秦 美枝子	96歳	阿賀
山田 悦良	89歳	天萬
細田 直子	104歳	福頼
生村 義明	96歳	阿賀
船原 通子	93歳	馬佐良
頼田 順	91歳	朝金
影本 宏司	84歳	絹屋

7月16日～8月15日提出分・敬称略
※掲載は希望者のみです。

7月31日現在の人口

男	4,943人	(- 8人)
女	5,350人	(- 5人)
計	10,293人	(- 13人)
世帯数	3,907世帯	(+ 1世帯)

※外国人登録者を含む

()内は前月との比較

<9月>税金・使用料のお知らせ

- ・国民健康保険税
- ・後期高齢者医療保険料
- ・水道使用料
- ・公営住宅使用料
- ・保育料
- ・放課後児童クラブ
- ・給食費

【納付期限：10月2日（月）】

i 結婚を考える方の出会いをサポートする「えんトリー」の 登録料・更新料を全額助成します

南部町では、とっとり出会いサポートセンター「えんトリー」の登録料・更新料を全額助成し、婚活中の方をサポートします。

※南部町役場への申請は必要ありません。

※南部町役場が登録者情報を知ることはありません。安心してご利用いただけます。

■えんトリーとは？

「えんトリー」は鳥取県が開設した婚活サポートセンターです。

システムでお相手を探す「えんトリー・マッチングシステム」、昔ながらの仲人さんにお相手を紹介してもらう「えんトリー・ナコード」が利用可能です。

■対象者

南部町在住の方で令和5年4月1日～令和6年3月31日までに
えんトリーに入会登録した20歳以上の独身の方



▲入会申し込みは
こちらから

■負担金

入会登録料・更新料 10,000円（2年間有効）を1度に限り、町が全額助成します。

■入会登録までの流れ

①ホームページより入会申込（メール登録、氏名・生年月日等必要事項の入力）

②来所予約をし、センターで会員登録（必要書類の持参・自身のプロフィールや希望相手の入力）

【問い合わせ先】 とっとり出会いサポートセンター「えんトリー」 米子センター

☎30-3443

i ~鳥取地方法務局からのお知らせ~ 相続土地国庫帰属制度

令和5年4月27日から、相続した不要な土地の所有権を国に移転させることができる「相続土地国庫帰属制度」が始まりました。

「遠くに住んでいて利用する予定がない」、「周りの土地に迷惑がかかるから管理が必要だけど、負担が大きい」といった理由で相続した土地の管理にお困りの方は、一度検討されてはいかがでしょうか。

なお、国が引き取ることができる土地には一定の要件があり、建物がある土地や境界が不明な土地などは制度の対象外となります。また、一定の費用負担が必要となります。

詳しくは法務省のホームページでご確認いただくか、鳥取地方法務局でおたずねください。

【問い合わせ先】 鳥取地方法務局

☎0857-22-2139



🏠 空き家等実態調査を 実施しています

町では、空き家の適正な維持管理や利活用にむけた施策の基礎資料とするため、町内全域で実態調査を実施しています。（※民間会社に委託）

調査にあたり、調査員証を携行した調査員が空き家と思われる住宅等の外観を確認しますが、ご理解とご協力をお願いします。

■期間 9月10日から10月10日まで

■対象 町内全域の空き家と思われる住宅等

■方法 外観調査、外観写真撮影

※調査員がみだりに敷地内に立ち入ることはありませんが、居住や使用の有無を確認するため、玄関先や呼び鈴等のある位置まで立ち入ることがあります。

※調査員は、調査員証を携帯しており、金銭の要求や物品の販売を行うことは一切ありません。

【問い合わせ先】

企画政策課（法勝寺庁舎） ☎66-3113

（キナルなんぶ） ☎46-0870

i コミュニケーション
セミナー開催

働きやすい職場づくりの実現を目指して、コミュニケーションセミナーを開催します。

■テーマ

①相手の能力や可能性を引き出すコーチング～人材育成の手助けにも活用！～

▶日時 9月22日(金)
午後2時～3時30分

②コーチングを使って、社内コミュニケーション力を高めよう！

▶日時 10月27日(金)
午後2時～3時30分

■講師

生涯学習開発財団認定マスターコーチ
笠木 理恵 氏

■実施場所 米子市立図書館

■定員 35名(要事前申込)

■参加費 無料

■対象者

労働者、求職者、興味がある方等
※求職活動中の方は証明書を準備しますので、申込時にお知らせください。

■申込締切 各開催日前日

【申込・問い合わせ先】

みなくる米子 ☎31-8785

i 知っていますか？
建退共制度

建退共制度は、中小企業退職金共済法に基づき建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。

詳しくは、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

建退共鳥取県支部

☎0857-24-2281

i 公証週間休日法律相談等の実施について

10月1日から7日は、公証週間です。米子公証役場では、公証週間の取組として、公証週間休日法律相談及び平日の相談時間延長が行われます。

■日時

▶休日法律相談
10月1日(日)
午前9時～午後4時

▶平日の相談時間の延長
10月2日(月)～6日(金)
午後6時まで相談時間を延長

■会場 米子公証役場

■相談内容

公正証書作成にかかる遺言、任意後見、離婚(慰謝料・養育費等)等に関して、公証人が相談に応じます。

※要事前予約

※相談無料、秘密は厳守します。

【問い合わせ先】

米子公証役場
☎32-3399

i 次世代につなぐ未来
づくりフォーラム

「日本女性会議2022 in 鳥取くらし」のレガシーイベントを開催します。

■日時

10月8日(日)
午後1時～4時

■場所 倉吉未来中心

■内容 基調講演、高校生による研究発表、トークセッション

■参加費 無料

【申込・問い合わせ先】

鳥取県男女共同参画センター
☎0858-23-3901

i 公共職業訓練
受講生募集

ポリテクセンターは求職者の方を対象にものづくりの技能・技術および専門知識を身につける訓練を行っています。初心者の方も基礎から学べるので安心です。また、就職支援のシステムも充実しています。手に職をつけたい、自分に足りないところを身につけスキルアップしたい方におすすめの訓練です。

■訓練科

- ①ビジネススキル講習付
CAD・NC加工技術科
- ②住宅リフォーム技術科

■訓練期間

- ①10月3日～4月24日
- ②10月3日～3月29日

■募集人員

- ①5名 ②15名

■募集期限

9月19日(火)

■入所資格

求職中の方

■受講料

無料(テキスト代等自己負担)

※雇用保険受給者で諸条件を満たされる方は訓練最終日まで受給期間が延長されます。雇用保険受給者以外の方も一定の条件を満たせば職業訓練受講給付金を受給しながら受講できます。

■申込先

最寄りのハローワーク

【問い合わせ先】

ポリテクセンター米子
☎27-5115

まちの行事

9月11日～10月10日

岡健康管理センターすこやか ☎ 66 - 5524

	場所	日時	内容
認知症の方の家族のつどい	キナルなんぶ	9月15日(金) 10:00～12:00	認知症の人を介護している家族の集まり。相談・情報交換・勉強の場。
米やカフェ	えん処米や	9月19日(火) 9:30～11:00 ※お茶代100円	誰でも気軽に参加し、交流できる「認知症カフェ」
さくらカフェあいみ	てま里	10月3日(火) 13:30～15:30 ※お茶代100円	誰でも気軽に参加し、交流できる「認知症カフェ」

◆相談

	場所	日時	内容・問い合わせ先
人権・行政相談	交流会館	9月11日(月) 13:30～16:00	人権・社会教育課 ☎ 64 - 3782 総務課 ☎ 66 - 3112
消費生活相談	天萬庁舎1階	9月12日(火) 9:00～12:00	訪問販売、インターネットなどのトラブル 町民生活課 ☎ 64 - 3781
司法書士による無料法律相談会	米子コンベンションセンター 第2会議室	9月13日(水) 14:00～16:00 ※要予約	相続・登記・成年後見など 鳥取県司法書士会 ☎ 0857-24-7024
こころの健康相談会	健康管理センターすこやか	9月19日(火) 午後から※要相談	公認心理師があなたのお悩みを伺います。 健康福祉課 ☎ 66 - 5524
行政書士無料相談会	キナルなんぶ 小会議室	9月20日(水) 10:00～13:00 ※要予約	相続・遺言・成年後見・マイナンバーカードの代理申請等 鳥取県行政書士会 ☎ 0857 - 24 - 2744
多重債務・法律相談会	米子コンベンションセンター 第5会議室	9月21日(木) 13:30～15:00	多重債務やヤミ金融等 【事前予約先】西部消費生活相談室 ☎ 34 - 2648 ≪受付時間≫ 8:30～17:00
消費生活相談	天萬庁舎1階	9月26日(火) 9:00～12:00	訪問販売、インターネットなどのトラブル 町民生活課 ☎ 64 - 3781
人権・行政相談	総合福祉センターしあわせ	10月4日(水) 9:00～11:30	人権・社会教育課 ☎ 64 - 3782 総務課 ☎ 66 - 3112
暮らし・経営なんでも相談	米子コンベンションセンター	10月9日(月) 10:00～15:00	10分野の専門家が、ワンストップで応えます。 鳥取県弁護士会 ☎ 0857 - 22 - 3912
人権・行政相談	交流会館	10月10日(火) 13:30～16:00	人権・社会教育課 ☎ 64 - 3782 総務課 ☎ 66 - 3112
消費生活相談	天萬庁舎1階	10月10日(火) 9:00～11:00	訪問販売、インターネットなどのトラブル 町民生活課 ☎ 64 - 3781

◆イベントなど

	場所	日時	問い合わせ先
音読会	キナルなんぶ 小会議室	9月14日(木) (第1部) 10:30～11:00 (第2部) 11:10～11:40	法勝寺図書館 ☎ 66 - 4463
点字サークル	交流会館	9月19日(火) 9:30～11:30	天萬図書館 ☎ 64 - 3791
手話講座	キナルなんぶ 中会議室	9月21日(木) 19:00～20:00	天萬図書館 ☎ 64 - 3791
おはなし会	富有まんてんホール	9月24日(日) 10:30～11:00	天萬図書館 ☎ 64 - 3791
おとなの図書館	キナルなんぶ 多目的ルーム	9月29日(金) 18:00～20:00	法勝寺図書館 ☎ 66 - 4463
点字サークル	交流会館	10月3日(火) 9:30～11:30	天萬図書館 ☎ 64 - 3791

毎月第3日曜日は「かぞくの日」

◆図書館休館日	法勝寺図書館	9月11日・25日・27日(図書整理日)・10月2日
	天萬図書館	9月11日・18日(祝日休館)・19日(振替休館)・23日(祝日休館) ・25日・27日(図書整理日)・10月2日・9日(祝日休館)・10日(振替休館)



今回ご紹介するのは、阿賀に工房“DORRYS”を構え、革製品の製作・販売を手掛ける土井宏一さん。自然由来の温かみを感じられる、革の魅力について伺いました。



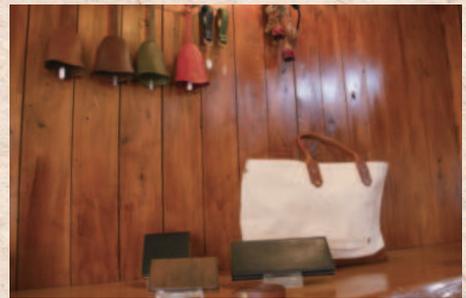
子どもの頃から革製品に魅力を感じていたという土井さん。サラリーマンをしていたものの、ものづくりが好きで「自分で考えた物を作って販売していきたい」という気持ちを持ちます。23歳の時に購入したスタートキットで作った手縫いの長財布が初めての作品でした。「これでやっていこう！」と決意し、その後は失敗を繰り返しては工夫を重ね、独学で技術を磨いてきました。

デザインを考え、型紙を作り、縫い上げる。思った通りに出来る上がることもあれば、上手くいかないこともあります。土井さんは自分で考えたものが形になっていく、創る楽しさ、に魅力を感じています。工房では、財布や名刺入れ、鞆などの革小物を中心に製作しています。オーダーメイドの注文も多く、自分がすべてを手掛けた完成品を受け取った方から「予想よりも遥かに良かった」など、喜びの声を直接聞けることも大きなやりがいになっています。

山陰の方を中心に、SNSを見て県外から来店する方も多いためです。こうした発信を続けながら、「今後は全国や海外に自分の作品を売り出していきたい」と意気込みを語ります。土井さんが初めて作った長財布は今も工房に大切に飾ってあります。技術が無くても時間をかけて情熱を持って作った作品を見ることで、初心を忘れず製作に取り組みれていました。



◀右側は初めて作った長財布、左側は販売品の長財布



◀販売する鞆やキーケース

今月のメニュー

＊ヘルシーメニューコンテスト＊
小学生の部 優秀賞受賞作品

梨ときゅうりのヘルシーサラダ

一人分 エネルギー 68kcal 食塩相当量 0.6g



ちくわとかつお節のうま味で少しの調味料でも味が引き立ちます。

減塩で元気・長生き・南部っ子 !!

まいがな！減塩 レシピ



材料 (4人分)

- ・梨 1個
- ・きゅうり 2本
- ・ちくわ 4本
- ・酢 大さじ1
- ・カンタン酢 大さじ1
- ・かつおぶし 4g



作り方

- ① 梨、きゅうり、ちくわは細切りにする。
- ② ボウルに①、酢、カンタン酢を加え混ぜ、最後にかつお節を全体にまぶす。



◀ YouTube でレシピ動画公開中！

チッチゼミ

■念願の出会い！

「やった！撮れた！」デジタルカメラの連写音が聞こえた時、思わずその声が出ました。2020年9月29日、夫婦で東上地区に所用があり、そのついでに取材をしていた時のこと。ふと聞こえてきた「チッチッチッチ」という、まるで漫画やドラマでよく表現される時限爆弾のタイマーのような音。「チッチゼミだ！」私たち夫婦



金山

撮影：桐原佳介

は同時に叫びました。「どこだ？近いぞ！」「そこ！ツツジの植え込みじゃない？」2人で鳴き声の発信源がどこなのか目を凝らして探しました。「いたぞ！」体の長さはわずか2〜3センチ、100円玉と同じくらいの小さな黒いセミ、チッチゼミがコバノミツバツツジの枝にとまって鳴いているところを発見。夫が脅かさないように近付いて撮れた写真が今回の画像です。南部町に来てから17年目です。ようやく撮れた証写真となりました。

■アカマツ林が好き

チッチゼミは秋のセミとされています。これまで、桐原家は新宮谷大橋の近くや御内谷、手間要害山などで鳴き声だけは確認しています。目安はアカマツの林です。しかし、体が小さく、高い梢の混み入った枝葉の中にいるので、姿が見えずに、ラブコール中の様子をなかなか拝めなかったのです。他の針葉樹の仲間、スギやヒノキ、カラ

マツが生えている乾燥した場所も、好みの生息環境となるので、検索の手がかりに樹木にも注目ですね。

■2番目に小さいセミ

チッチゼミは沖縄県のイワサキクサゼミに次いで日本で2番目に小さなセミです。今回出会ったチッチゼミは、撮影後に網を出しましたが捕獲ならず、残念ながら標本は作れていません。もちろん抜け殻の標本もありません。町内には現在8種類のセミが確認されています。ニイニイゼミ、ヒグラシ、アブラゼミ、ツクツクボウシ、ミンミンゼミ、クマゼミ、ハルゼミ、チッチゼミ、それぞれの記録写真と、成虫・抜け殻の標本を揃えられればと20年見て回っていますが、いまだにコンプリートならず。なぜかアブラゼミはたくさん拾っていますが、チッチゼミもどこかに落ちてないかなと、南部町のセミ探しはまだまだ続きそうです。

自然観察指導員 桐原真希

祐生出会いの館【緑水湖畔】 ■休館日：毎週火曜日（火曜日祝日は翌日） ■問い合わせ先：☎ 66-4755

「満洲国ポスター展」

8月26日（土）～9月15日（金）

1932(昭和7)年に建国された日本の傀儡国家満洲国は日本の敗戦と同時にその歴史を閉じました。祐生は、満洲国に渡った人たちから満洲国で作られた多くの物をいただいて残しました。その数二千数百点にのぼります。今回は、会場の都合でポスター約40点を展示いたします。実状とはほど遠く、夢のある明るいポスターです。どうぞご覧ください。



祐生検定⑱

現在展示中の関東大震災関連資料は防災の催しで紹介されます。次のうちのどれでしょうか。

- A. 総務省主催行事
- B. 鳥取県主催行事
- C. 南部町主催行事
- D. 米子市主催行事

答え：A. 総務省主催行事